

別記 1

ふくしまならではのアドベンチャーツーリズム創出事業業務委託仕様書

(※印が提案要求内容を示す)

1 事業の目的

主に欧米豪市場においては、訪日旅行の目的として「アドベンチャーツーリズム※（以下、「A T」という。）の人気の、エデュケーテッド・トラベラー（異文化に好奇心を持つ知的旅行者）を中心に高い。

福島県は、武士の時代の終焉を象徴する戊辰戦争の舞台となった鶴ヶ城や千年以上の歴史を有する相馬野馬追、千家ゆかりの茶室である麟閣など、歴史的な背景を有し、A Tとしてのポテンシャルを有する観光素材が多くあるものの、エデュケーテッド・トラベラー等に対応できるような上質な体験への磨き上げ等が不十分であり、結果、欧米豪からの宿泊者数は全国と比較し低い要因ではないかと考えられる。

今後福島県が欧米豪市場からディステーション先として選ばれる観光地となるためには、福島ならではのストーリーを含んだA Tコンテンツの創出が重要となることから、本事業により福島ならではのA Tを確立するため、A Tとしてのポテンシャルを有する県内観光素材の掘り起こし、商品造成、モデルコースの造成、収益改善等の販売力強化、情報発信等の支援を実施する。

※「自然」、「アクティビティ」、「文化体験」の3要素のうち2つ以上で構成される旅行のこと。

2 業務名

ふくしまならではのアドベンチャーツーリズム創出事業

3 委託業務の期間

委託契約締結日から令和8年3月13日（金）

4 委託業務内容

(1) コンテンツの選定

ア 観光素材調査

ふくしまならではのストーリー性を持ち、且つ、欧米豪市場に訴求できるポテンシャルのある観光素材について、デスクリサーチ及びヒアリングシート調査を行い、10コンテンツ以上を選定し、各コンテンツの内容、コンテンツが有するストーリー性、収益構造、実施体制等を委託者に示すこと。

イ コンテンツ選定

当事業で支援するコンテンツを3コンテンツ選定すること。なお、コンテンツの選定は、委託者が決定する。

企画提案に当たっては、欧米豪市場に訴求できるポテンシャルのある福島県内の観光素材を理由とともに5つ程度示すとともに選定スキームを示すこと。

(2) 伴走支援

選定したコンテンツに対し、下記ア～オによる支援を実施し、ふくしまならではのA Tコンテンツへの磨き上げを行うこと。

ア プランニング支援

上質な体験へと磨き上げを行うため、インバウンド向けの商品造成に精通した専門家によるコーチングを必須とし、選定コンテンツそれぞれに専門家を付けること。

イ チームビルディング支援

コンテンツを持続可能かつ上質な体験とするため、コンテンツ周辺の宿泊施設や飲食店等を巻き込むための支援を行うこと。

ウ 多言語整備支援

体験にきたインバウンド旅行者に対し、画一的かつ正確なストーリーを伝えるための多言語の体験案内ツールの作成支援をすること。

エ 情報発信支援

露出拡大のため、SNSやWEBサイトによる情報発信支援をすること。

オ タリフ作成支援

磨き上げを行ったコンテンツについて、商談会や旅行博等での活用を行うためのタリフ作成支援をすること。

なお、作成するタリフはBtoB向け及びBtoC向けの2種類を作成することし、言語は日本語、英語、フランス語、スペイン語で作成すること。

また、掲載する項目についてはコンテンツ提供事業者や福島県デスティネーションキャンペーン実行委員会（以下、「委員会」という。）の意見を踏まえ決定すること。

カ ガイド育成支援

A Tにおいて、商品販売時必須となる地域コーディネーターやスルーガイド等の養成支援を行うこと。

キ 検証支援

コンテンツ検証等のため、外国人モニター（在日外国人でも可とする）及び海外現地旅行会社の商品造成担当者、海外メディア等によるFAMツアーを各選定コンテンツで1回実施すること。

企画提案に当たっては、想定される専門家や多言語体験案内ツール及びタリフのイメージ、露出拡大のための効果的な情報発信の方法を示すこと。

また、ガイド育成のスキームやモニターツアー等の想定スケジュールや方法についても示すこと。

(3) WEBページの制作・運用

福島県がA Tのデスティネーションとして選ばれるために、WEBサイト等で情報発信を行うこと。

ア 過年度事業で制作した「SAMURAI SPIRIT TOURISM」のWEBページから、本事業に有用な情報を抽出し、福島県観光物産交流協会が運用する

「Fukushima Travel」に本事業用のページを新たに追加し、本事業で造成したモデルコース等の情報を掲載すること。

イ WEBサイトについては福島県観光物産交流協会が管理しており、サーバー管理費については不要とするが、ページの追加、改修において必要な経費は受託者が負担すること。

ウ 本事業終了後も新たに追加したページを福島県観光物産交流協会が運用できるよう、運用マニュアル等について福島県観光物産交流協会と協議の上、作成すること。

(4) 月次報告・打合せ

事業の進行状況等について、委員会と適宜打合せを実施し、月に1回報告すること。

5 成果品

本事業において作成した事業報告書を提出すること。

(1) 提出期限：令和8年3月13日（金）

(2) 提出部数：電子データ及び紙媒体2部（A4版・カラー・両面）

6 提出書類

受託者は、委託契約書に定めるもののほか、次の各号に掲げる書類を提出しなければならない。

(1) 契約締結後に速やかに提出するもの

ア 委託業務着手届（様式第1）

イ 実施工程表（任意様式）

ウ 統括責任者通知書（様式第2）

エ その他、委員会が業務の確認が必要と認める書類

(2) 業務完了後に速やかに提出するもの

ア 委託業務完了届（様式第3）

イ その他、委員会が業務の確認が必要と認める書類

7 その他

(1) 本仕様書に定めのない事項及び本仕様書に定める内容について疑義が生じた時は、委員会と受託者が協議の上、定めることとする。

(2) ただし、明示のない事項にあっても、社会通念上当然必要と思われるものについては本業務に含まれるものとする。

(3) 詳細な回数、その他数値については、事業の相手方の事情などにより変更する可能性があるため、必要に応じて協議することとする。

(4) 社会情勢の変化により、本仕様書に定める委託契約内容について、実施が困難となった場合には、委員会と受託者が協議の上、契約内容の変更を行うこととする。

様式第1（仕様書6（1）関係）

令和 年 月 日

福島県デスティネーションキャンペーン実行委員会
会長 内堀雅雄

受託者 住所
名称
代表者

委託業務着手届

令和 年 月 日付けで締結した下記委託業務について、令和 年 月 日に着手しましたので届け出ます。

記

- 1 委託業務の名称
ふくしまならではのアドベンチャーツーリズム創出事業
- 2 委託料の額
金 円
(うち消費税及び地方消費税の額 円)
- 3 委託の期間
着 手 令和 年 月 日
履行期限 令和 年 月 日

-----（以下、押印省略した場合は余白に必ず記載すること）-----

本件責任者（団体名・部署名）：〇〇 △△部□□課
（役職・氏名）： □□ □□
担 当 者（団体名・部署名）：〇〇 △△部□□課
（役職・氏名）： ×× ××
（連 絡 先）：

令和 年 月 日

福島県デスティネーションキャンペーン実行委員会
会長 内堀雅雄

受託者 住所
名称
代表者

統括責任者通知書

令和 年 月 日付けで締結した下記委託業務について、統括責任者を届け出ます。

記

- 1 委託業務の名称
ふくしまならではのアドベンチャーツーリズム創出事業
- 2 委託の期間
着 手：令和 年 月 日
履行期限：令和 年 月 日
- 3 統括責任者氏名

-----（以下、押印省略した場合は余白に必ず記載すること）-----

本件責任者（団体名・部署名）：○○ △△部□□課
（役職・氏名）： □□ □□
担 当 者（団体名・部署名）：○○ △△部□□課
（役職・氏名）： ×× ××
（連 絡 先）：

様式第3（仕様書6（2）関係）

令和 年 月 日

福島県デスティネーションキャンペーン実行委員会
会長 内堀雅雄

受託者 住所
名称
代表者

委託業務完了届

令和 年 月 日付けで締結した下記委託業務は、令和 年 月 日に完了しましたので、届け出ます。

記

- 1 委託業務の名称
ふくしまならではのアドベンチャーツーリズム創出事業
- 2 委託料の額
金 円
(うち消費税及び地方消費税の額 円)
- 3 委託の期間
着手 令和 年 月 日
完了 令和 年 月 日

-----（以下、押印省略した場合は余白に必ず記載すること）-----

本件責任者（団体名・部署名）：〇〇 △△部□□課
（役職・氏名）： □□ □□
担 当 者（団体名・部署名）：〇〇 △△部□□課
（役職・氏名）： ×× ××
（連 絡 先）：